

地球の文学

山口裕之 編

A5判・並製・296頁・定価：本体2000円＋税



この地球上で

流動し、混淆し、変容しながら、

それぞれの文化空間で鳴り響く——

文学のモザイクを読む

地球上のさまざまな場所で、文学がどのような生を営んでいるか。

世界各地・各ジャンルの文学×地域研究の専門家による26篇が収められたエッセイ集。

東京外国語大学発、地域研究者たちとめぐる文学の旅。

『地球の文学』では、「翻訳」「モダニズム」「詩」「政治」「歴史」という大きな主題の枠組みによって、さまざまな言語圏の文学をめぐるエッセイがまとめられている。

(略) ゆるやかな主題ごとに集められたさまざまな地域・言語圏のエッセイは、どのような順序で読んでいただくこともできる。それらのエッセイが互いに交錯し合いながらモザイク的なイメージの総体となり、全体として「地球の文学」が鳴り響くかのように感じとっていただけるものになればと願っている。(本書「まえがき」より)

【編者紹介】

山口裕之(やまぐち ひろゆき)

東京外国語大学教授。専門はドイツ文学・思想、表象文化論、メディア理論、翻訳理論。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559
			山口裕之【編】 地球の文学 A5判・並製・296頁・定価：本体2000円＋税
		冊	ISBN978-4-910635-17-0 C0098 ¥2000E

ご注文はJRCへ →FAX. 03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い